ADF webmagazine

ライト・アングル・デザイン事務所が手がけた The Rasidence

MAKI STARR

Maki Starr
07.08.2024

シンガポールのライト・アングル・デザイン事務所が住宅「The Rasidence」を手がけた。過去、現在、未来の要素を調和させ、まとまりのある空間体験を創る二世帯住宅へと造り変えた。

邸宅内には、集まりや会話に適したミニマルで控えめなゾーンがあり、ダイニングエリアに壁にシームレスに組み込まれた特注の飾り棚が配置され、調和のとれたレイアウトと雰囲気を醸し出している。ひとを惹きつける魅力のオープンキッチンには、原点に敬意を表したバーカウンターを設置、リビングルームにはアッシュ材のスライド式スクリーンが空間をエレガントに仕切り、静かな屋外の庭を垣間見ることができる。

下の階に植えられた木は、まるで人生の旅路と成長を象徴し、自然をシームレスに空間に招き入れる。階段は現在は2つの木製の土台の上に置かれ、上層階へのアクセスが改善された。

上階には天窓があり、中二階に燦々と光が降り注ぎ、それまでの薄暗い雰囲気を一変させている。上層階では光によって括弧の形に彫刻されたミニマルなウォールアートがアクセントとなり、このエリアを現代的な魅力で縁取っている。

Full article –
www.adfwebmagazine.jp/architect/the-rasidence-by-right-angle-studio